

大友氏館跡 空撮写真



大友氏館跡全景の航空写真で、西側から今年度発掘中の発掘調査区を望む。調査地点は、大友氏館跡の北東部に位置し、館の外郭施設が発掘調査で見つかっています。調査では、大友館の遺構・遺物のほか、館廃絶後の町家の遺構・遺物が見つかっています。

大友館の北側（写真左側）は、当時唐人町でした。



府内古図 大友館部分（トレース）

「府内古図」は、江戸時代に中世府内町を知る住民の情報を基に描いた近世絵図と言われています。絵図の中央には大友館が描かれ、館の正面にあたる東側には、2つの門が描かれています。